

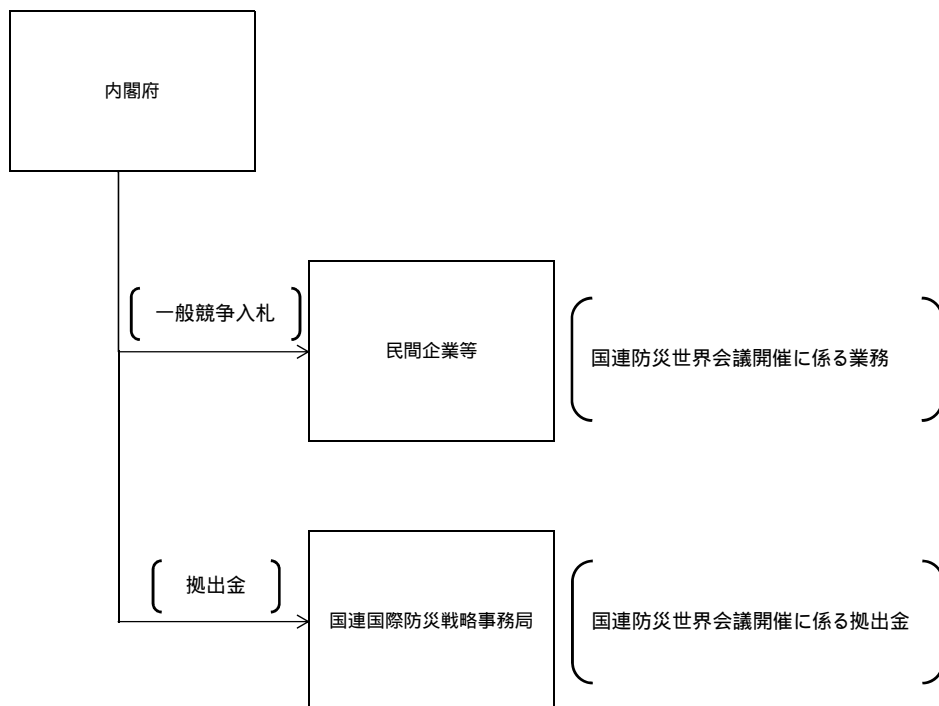
平成25年行政事業レビューシート

(内閣府)

事業名	国連防災世界会議開催経費		担当部局	政策統括官(防災担当)	作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成26年度		担当課室	参事官(普及啓発・連携担当)	四日市 正俊		
会計区分	一般会計		政策・施策名	32 国際防災協力の推進(政策10-施策)			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	第2回国連防災世界会議(平成17年1月、兵庫県)にて策定された「兵庫行動枠組」(平成17~27年の10年間の国際社会における防災活動の基本的な指針)が終期を迎えるに当たり、「兵庫行動枠組」の後継枠組の議論及び策定を行うため、第3回国連防災世界会議(平成27年3月、仙台市)を開催する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	「兵庫行動枠組」の後継枠組の議論及び策定のため、第3回国連防災世界会議の本体会議を開催するとともに、関連事業を開催する。本体会議では、各国、国際機関、NGO等代表が出席し、「兵庫行動枠組」の後継枠組み策定のための議論を行うとともに、テーマ別分科会に我が国として参加し、防災に係る個別のテーマ別の分科会を開催し、議論を深め、「兵庫行動枠組」の後継枠組に反映させる。また、各国、各機関、地方自治体等が主催し、防災に係るシンポジウム・セミナー・展示会、被災地視察等の関連事業を一般公開により開催し、知見・技術の共有、防災意識の向上を図る。						
実施方法	直接実施	委託・請負	補助	負担	交付	貸付	その他
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
		補正予算					508
		繰越し等					
		計					508
	執行額						
	執行率(%)						
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値(26年度)
	「兵庫行動枠組」の後継枠組の議論及び策定を行うための会議開催経費であり、アウトカム指標を設定することは困難である。	成果実績					
		達成度	%				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	26年度活動見込
	「兵庫行動枠組」の後継枠組の議論及び策定を行うための会議開催経費であり、アウトプット指標を設定することは困難である。	活動実績(当初見込み)	国・機関				( )
単位当たりコスト	-		(円/ )	算出根拠	-		
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	災害関係調査費	-	146	平成26年度新規			
	国際防災戦略事務局拠出金	-	361				
計	-	508					

事業所管部局による点検				
	項目		評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。			第3回国連防災世界会議は、災害被害の軽減という国際社会共通の課題に取り組むため、国際的な枠組みである「兵庫行動枠組」の後継枠組について議論及び策定を行う国連主催の会議であり、開催国が費用を負担することになっている。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			
事業の効率性	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。			
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			
	受益者との負担関係は妥当であるか。			
	単位当たりコストの水準は妥当か。			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			
事業の有効性	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			
重複排除	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			
	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名	
点検結果	第3回国連防災世界会議は、災害被害の軽減という国際社会共通の課題に取り組むため、国際的な枠組みである「兵庫行動枠組」の後継枠組について議論及び策定を行う国連主催の会議であり、開催国が費用を負担することになっている。事業実施に当たっては、関係省庁等と連絡調整を密にし、効果的に事業を実施するよう努め、競争性・透明性の確保を図り、効率的な予算執行に取り組む。			
	外部有識者の所見			
行政事業レビュー推進チームの所見				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況				
備考				
関連する過去のレビューシートの事業番号				
	平成22年		平成23年	平成24年

平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



**資金の流れ**  
( 資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する )  
( 単位 : 百万円 )